



せんせいたち

ありがとう

りょういっせいた

いたのしが、たよ

年少から毎週楽しみで仕方がなかった
療育センター。これを書くのも最後になります。
「自分には出来ない」と諦めていた年少。
「ちょっとだけやってみようかな」と
心が動かされた年中。
「自分にも出来るんだ!」と
自信に変わった年長。
子供の成長を見守る時を一緒に過ごせた
療育センターには感謝の気持ちでいっぱいです。
集団生活をしていると、どうしても周りの子と比べてしまうことがあります。
でも彼女が自分らしく生きていける場所で過ごすことが何より大切
なんだという事。そして、私も大ファンである彼女の最高におもしろい
個性を大事にしながらか楽しく生きていけるように、これからも頑張ります!!
3年間、本当にありがとうございました。





幼稚園での生活が「心が苦しい」と涙をこぼした息子。
上手に育てあげられない自分が人間失格・母親失格に思え、
すがりやうな気持ちで、年中の夏休みに、センターへ相談に
伺い、そのまま通わせて頂くことになりました。

1回の指導の中に、先生方の豊富な知識や技術、次の活動につながる
伏線、そして愛情がギューッとつまっていて、1か月をふりかえると、「あれ？
こんなことができるようになってる！」と驚くことも多かったです。
どの活動もすてきでしたが、1番印象に残っているのは、おにぎりを握った
活動です。家で練習をしたときは、強く握りすぎて、棒のようになって
いましたが、当日、完成したおにぎりは三角。保護者もその場で一緒に
食べさせて頂けたのですが、一口食べてみると、ふっくらとしていて
おいしいおにぎりでした。息子が初めて自分の力で作ってくれた
料理をごちそうになった感動と、得意気な、でも「ママ何て言うかよ？」と
少し緊張もまじった表情を見ていたら、今まで一緒にのりこえてきた
様々な壁を思い出し、涙がこみ上げてきました。

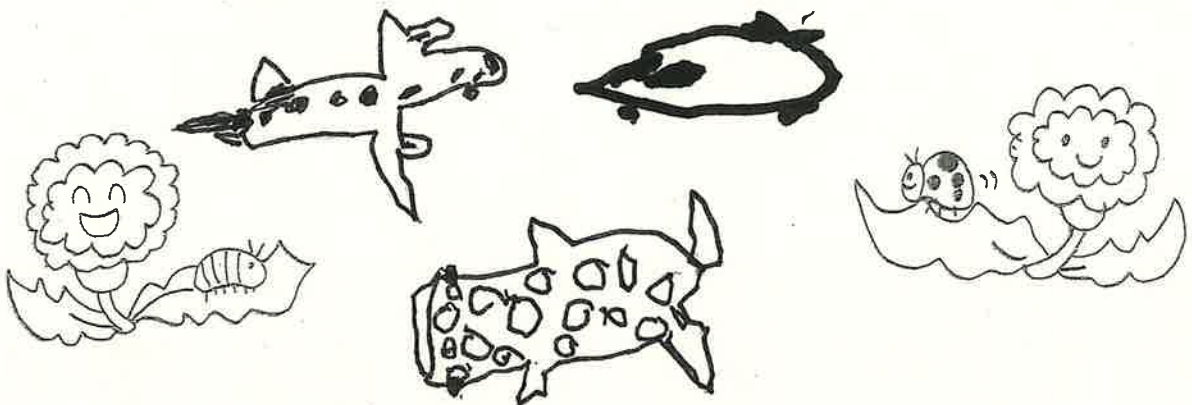
1年前には想像もできない姿に成長し、センターの先生方に感謝の気持ちで
いっぱいです。
また、不安な気持ちを共感したり、アドバイスを下さる、すてきなお母さん方との
出会いも感謝です。

センターで育てていただいたこと、学ばせて頂いたこと、そして何より、息子の
笑顔や良い所を大切に歩いていけたら...と思います。
ありがとうございました。

ありがとう

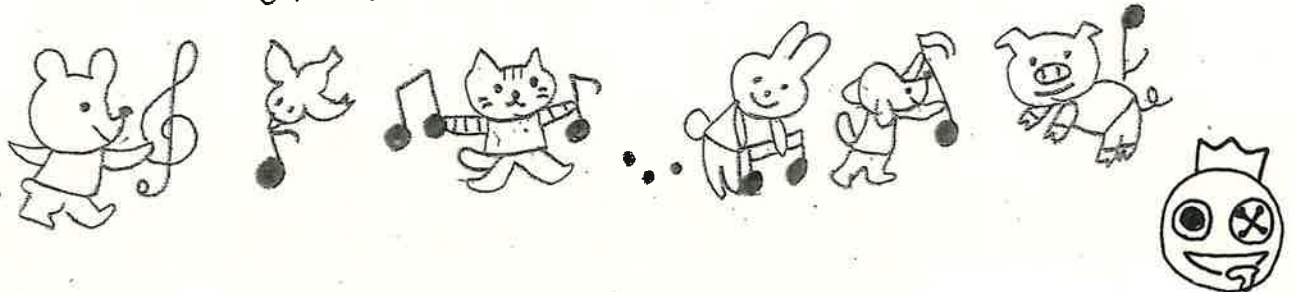


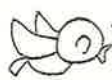
またぎりが
たのしかったよ





療育に通い始めたのは言葉の不明瞭さや落ち着きのよさ、集団行動の難しさを
 感じてのことでした。年少の頃、当時住んでいた地区で療育に通い、転居を機に療育センターに
 通いました。転居前の幼稚園では集団行動ができていなかったり、保育室から出てしまったりと、皆と
 同じ活動をするのが難しく、担任の先生を悩ませてしまうことも多かったのです。本人のやりたいことと活動が
 合わない、気持ちの折り合いがつけられなくて、次の活動に移れない。園での様子をよく見て、
 「迷惑をかりている。申し訳ない。ふてくさいのじょう」という気持ちでいっぱいでした。職業柄、
 発達障害や気になる子についての知識や理解はあったので、療育に通うことについて抵抗はありま
 せんでしたが、息子との関わりがうまくいかなくて、感情的に怒ってしまうこともありました。息子本人にても、
 園生活にも自分で叱られることが多かったり、我慢することが多かったり。しんどい日々だったと思
 います。療育センターに通うようになって、園訪問に行くと頂いてくれる時には、「自己肯定感がどの位」
 と言われ、これがとても印象に残っています。認められ、ほめられ、達成感を味わうことができるといって
 経験が少なくて、自己肯定感がとても低くなっている、と。私の関わり方が不十分であったと感じました。
 転居・自閉スペクトラム症の診断を機に、転園をし、今では伸び伸びと園に通っています。まだ息子の気持ち
 の折り合いをつけるのが難しい場面もありますが、息子自らの参加の工夫で園行事や活動に取り組める
 ようになり、保育室から出て行くこともよくはまりました。療育センターでは息子のやりたいこと、興味の
 あることに絡めて活動の提示など、息子の思いをいつも尊重して頂いてくれるのがイイ、という
 特性に配慮してもらって、フッキングも楽しく取り組めました。毎週療育センターに行くのもとても楽し
 みにして、「今日は先生と何い遊ばっかば〜♪」がおまりのセリフでした。息子のやりたいことを
 受け止めて、たくさん遊んで頂けたことで、私も関わり方が分かってきて、家での様子も落ち着いてきました。
 レインボーレインズのキャラクター作り、図鑑作りなど、興味を持てるような遊びを工夫して頂いて、ありが
 たかったです。センターは卒業ですが、4月からは1年生。親子で頑張ります!!





☆☆☆ ありがとう ♡
いままで

毎週この時間を楽しみにしていました。

保育園を休みたいと言うことはあっても、こちらの療育を休みたいと言うことはありませんでした。

我が家ではこちらの療育を「トランポリン保育園」と呼び、「今日は何をやるのかな？」とワクワクしている息子の姿はキラキラして見えました。

楽しく体験していく中で、「できた！」と自信をうけたり、先生のお話の後には楽しいことか待っていると話を聞く姿勢を身につけたり、お友達や大人と関わる事は楽しいんだ

と知り、関わり方を息子なりに学んでいってくれたと思います。廊下を歩く『気持ち言葉を伝える』等々、1つ1つ小さな事に思えまあか息子にとっては難しい事を何度も声をかけできたら思い切り褒めてもらえる。できない時も、あり

のまま受け入れてもらえる。そんな安心できる



場所でした。本当に本当に

ありがとうございました。

親も子どももたくさん成長させて頂きました。





☆ 療育センターの先生方、今までありがとう
ごさいました。☆

年中の時からお世話になりました。

毎週こちらに通うのが息子は楽しみでした♡

お友達に対する声の掛け方や遊びの中で何かを

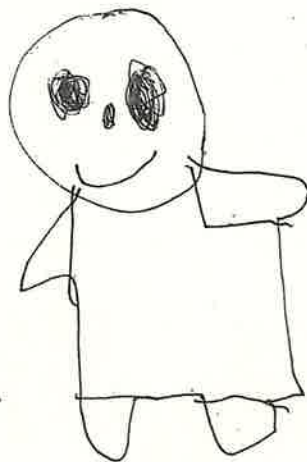
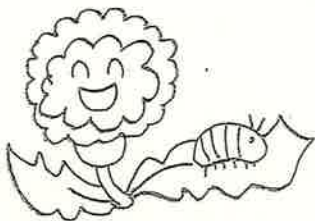
学ぶというのは親としてもとてもありがたく、

助かりました。👉年に何回かしかできないワークショップは
私自身も楽しみでした。

療育センターの先生方は子ども一人一人、細かい所を

すぐ見えていて、ほめてくださり、本当に素敵だなあと
思いました。相談も親身になって聞いてくださり、

頼りになりました。こちらに通って本当に
良かったと思います!!!





療育センターにお世話になるのも残り少なくなってきました。

未満児で通い始めた当初は、私から離れることも決められた活動に参加することもできず、こんな状態で幼稚園生活は大丈夫なのだろうか？と不安でいっぱいでした。それでも先生方は、息子の気持ちに寄り添い、できるように工夫してくださり、少しずつ活動に参加できるようになり先生と遊ぶことを楽しむようになりました。年少の頃、センターが楽しすぎて帰りたくないと言っていたのも今では良い思い出です(笑)

幼稚園で頑張っていた反動からか、センターでは気持ちが乗らないことも時々ありましたが、いつも先生が優しく最後まで話を聞いてくださり、少しでも頑張れたらいっぱい褒めてもらい、彼にとって身近な先生がちゃんと見ててくれることたくさん満ちさせ、自信をつけていったように感じます。クッキングや製作、感覚遊びなど家ではなかなかできないことをたくさん経験し、興味関心の幅が広がったように思います。

不安でいっぱいの幼稚園生活でしたが、心配事があれば話を聞いてアドバイスをくださり、頑張った姿を伝えれば一緒に喜んでくださり、私にとって心強い存在でした。

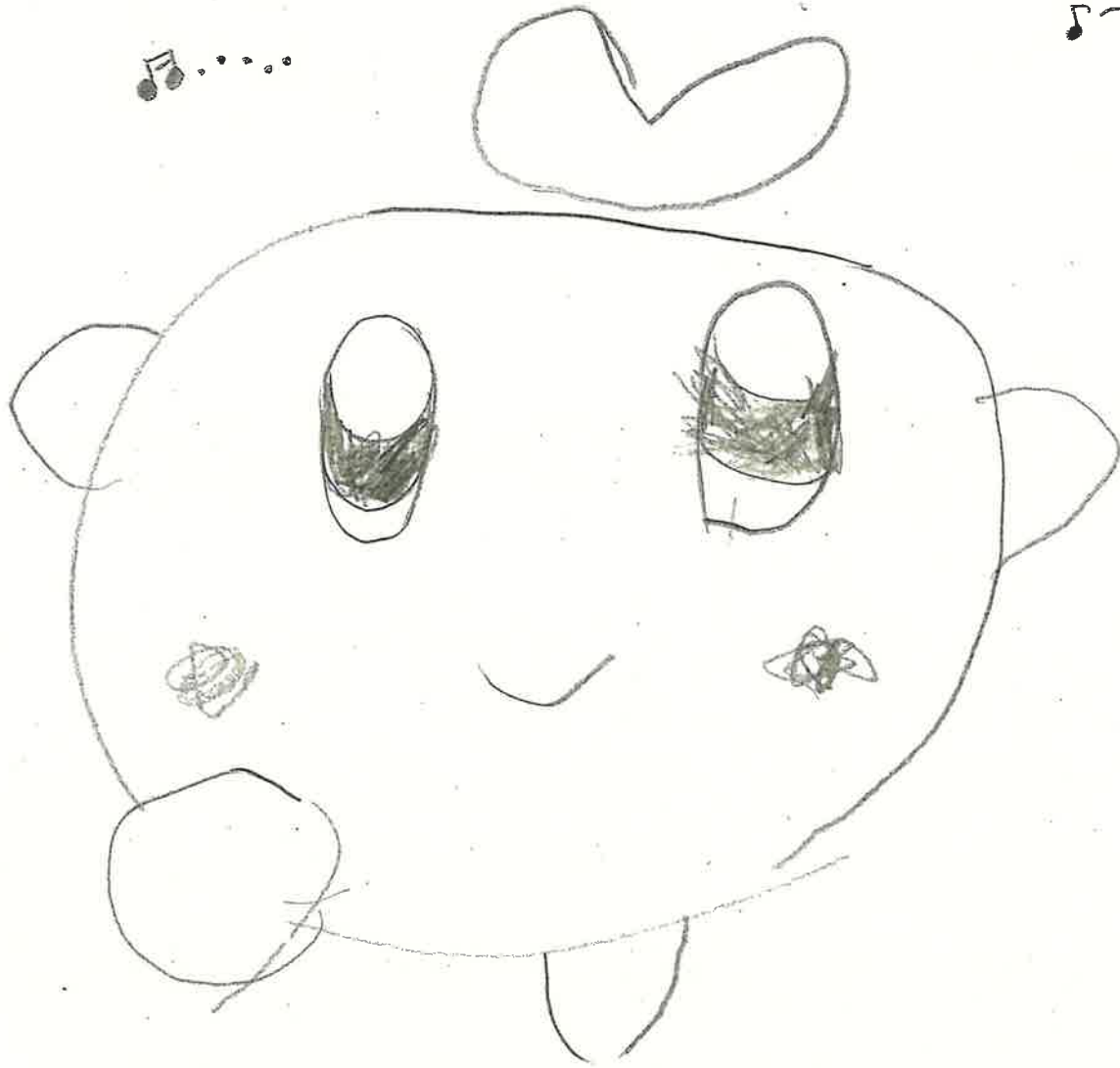
あっという間の3年と少し...

良い先生方に恵まれ、息子も驚くほどに成長しました。私たち親子になくってはならない場所となりました。これでお別れが淋しいくらいです。本当に長い間ありがとうございました!!

年長男児の母より

ぜんぜんありがとう♡





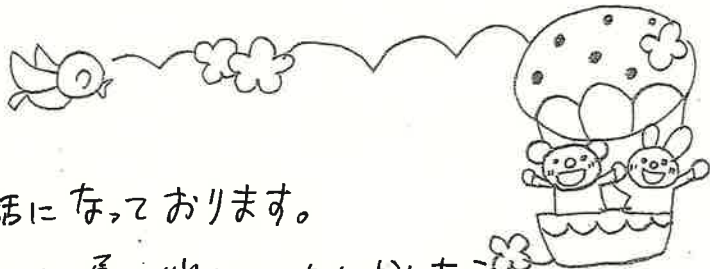
サ
タ
サ
イ
ウ

ありがとう

🌸 年1つから通いはじめて3年。療育センターではたくさんの楽しい経験をさせていただき
ました。ありがとうございました!! 息子の好きなこと、やりたいことにいつも寄り添ってくださる
先生方、本当に感謝しております。毎回全くと楽しんで息子の姿を見るのがとても楽しく嬉しかったので
母親である私自身も先生方にはたくさん励まされ、悩んだ時には寄り添っていただき、バンの支え
でもあり、とても心強い存在でした。😊 先生方にかけていただいた言葉の数々を胸に... 4月から
小学校へ通う息子と応援し、見守りたいと思います。3年間お世話になりました!! ありがとう
ございました♡



ありがとう
ございました♡



いつも息子がお世話になっております。

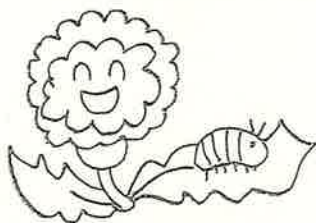
センターには年少の夏から通い始めて、もしかしたら杞憂で半年くらいで通わなくてよくなるかななんて思っていたが、年中 年長になるにつれまた別の大変さが出てきたりもして結局しっかり3年間 お世話になりました。とはいえ本人はとても楽しく通えたようで、また私自身も、先生や他の保護者の方とお話をさせていただくことができ、よき縁をいただけたなと思っております。ありがとうございました。

大変さが増えた息子ですが減った大変さも多し。それとは別に特性ゆえの面白い長所が出てきたりもして、悪いことばかりでもないんだなと思っております。(ごだわりで頑固なのは困ったな~と思っております)

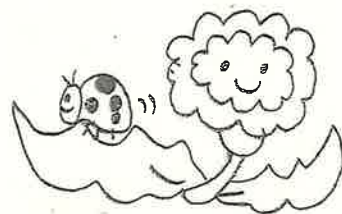
最近漢字が大好きで、6年生の漢字まで全部書くと頑張っています。母にはない根気なので尊敬です。

今までありがとうございました...と締められればよかったのですが、来年は下の子がこちらに通う予定です。長いお付き合いになりますがこれからもよろしくお願いたします。

岩工市帰広店弓
強形後才池汽海
夜太姉妹室家土
園園地場声去
半南原友古台



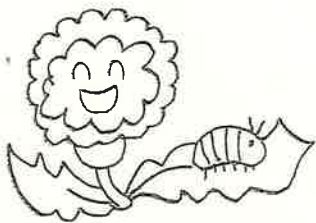
年長の母

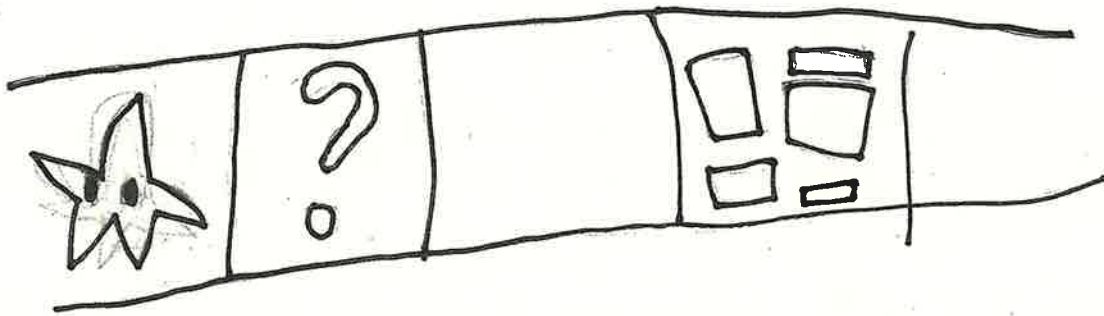




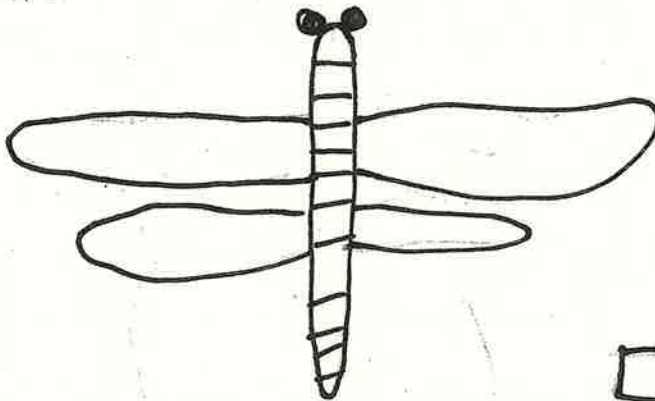
療育センターに通い始めた最初の頃は、「男の子の育見はこんなものかな?」と思い、センターに通う必要性や利点をあまり理解していませんでした。ところが学年が上がるにつれ、息子にどうやって対応したらいいのか悩むことが増えました。そんな中、センターに通い、家族以外にも息子のことを親身になって考えてくれる人がいるということが大きな安心感や、心強さになりました。息子が、1対1で先生に向き合ってもらっている時間は、親子にとっても貴重なものだったと思います。息子は、自分を受け入れてくれる先生方を信頼しており、センターに毎日行きたいと言っていた時期もありました。私たち親は、家では気付けていなかった発見や、彼の考えていそうなこと、どう関わっていくとより良いのかを学ぶことができました。子も親も、色々な人たちの手を借り、少しずつ成長してこれたと思います。息子が泣きながら地べたにひっくり返っていた頃が懐かしいです。4月からは、いよいよ小学生です。不安なことたくさんありますが、息子のスピードで、できるようになることをひとつずつ見守っていきたいと思います。療育センターの皆さん、ありがとうございました。

あ
り
か
い
と
う
は
ら
い
ま
す

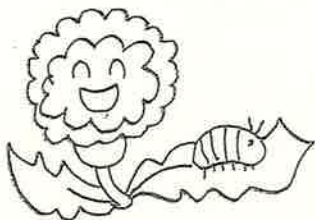


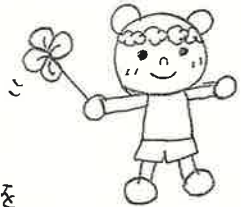


療育センターが大好きで、毎日行きたがって
いました。落ち着きのない息子を、いつも
全力で追いかけて下さいました。
褒めることで自己肯定感を高められることや、
一緒になって懸命に取り組むことの



大切さなど、自分も勉強になりました。
人と関わることの楽しさを知ったり、
少しずつ人の気持ちを考えられるように
なり嬉しいです。将来悩むことがあっても、
センターでのことを思い出し、自分には支えてくれる人が居るといことが
生きる糧になると思います。ありがとうございました。





① センターに通い始めて2年になります。

4月頃の息子はセンターや園に出向く際、必ずその日のお気に入りの玩具を複数持ち込んでいました。クラス替えもあり、色々不安な本人にとっては好きなモノに囲まれる“安心感”やお友達や先生に“見せて気持ち”だったのですが、私は頭から持ち込まないことを前提に促していました。そんなこんなで毎朝が戦いでした。

そんな時「持ってきていいよ」と先生。そして「大事なものだからチャームが鳥からカバンにしまっておこうね」と。息子は今も持ち込みしています(笑) たしし〜2コ(これはでも一歩前進) 手離すのに時間がかかる時もありましたが、センターでも園でも日中に持ち込んだ玩具で遊ぶことはないようで、朝の戦いともおさらばしましよ。息子は笑顔☺ 私自身も気持ちが軽くなった瞬間でした。

どんな状況の時にも いつも息子にたくさん声をかけ、いいところやできた事をたくさん褒めて伸ばしてくださる先生方には本当に感謝しております。ありがとうございます!!

今年も年長となる息子。自分の気持ちをうまくコントロールして大好きなお友達や先生と一緒に楽しい毎日を送ってくれたら嬉しいです。

今後ともご指導の程、よろしく願いいたします。

年中の母



① あと1年しか通えないのか...

この原稿を書くのも3回目。用紙を前にいふと、そんなことを思いました。

現在年中の女良は、未満見さんの春から通所しています。「成長が早い」と、今年も春最初の授業から思いました。環境の変化が苦手な女良は未満見クラスから年少クラスに上がった時、教室、先生、お友達、全てが変わった環境に、かぼり混ざっていました。ところが、今年はその環境の変化を初回からクリアしました。

今年のクラスも、先生、お友達、その親さん達に恵まれ、充実した活動をさせていきました。女良自身も、「今日のセンターは〇〇やるって、馬向屋先生が言って!!」など、毎回楽しみにしています。また私も、廊下で毎週一緒に遊ぶ親達と、色々悩み事や困り事を共有でき、毎週癒される。素敵なのは時間です。

今年も、私生活や園生活で、様々な困り事が発生しましたが、担任の先生

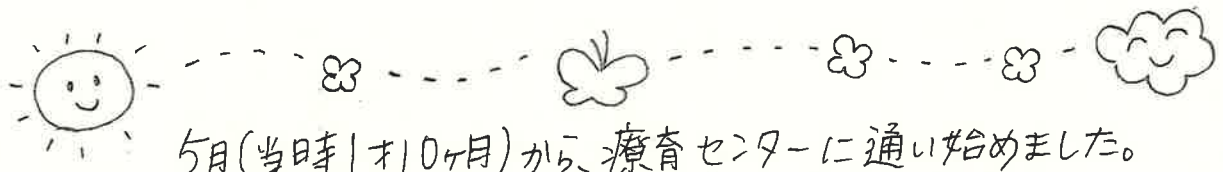


を中心に、たくさんアドバイスをいただき、時に解決できたり、時に(私が)受け入れられるように努力しおかげで、前を向いて進んでいくことができました。

あと1年、また悩み多き年。先生方に頼りつつ女良の成長を見守りたいと思います。



療育センターに通い始めて2年目です。幼稚園に通うようになり、言葉の遅れや苦手な集団行動など心配事が多いですが、幼稚園と連携を取るなどした先生方の優しく丁寧な指導のおかげで、少しずつ言葉やジェスチャーで自分の思いを伝える場面が増えてきました。また、気づくことや心配なことがあると親身に相談にのっていただき、有難うございました。今後も、宜しくお願いします。

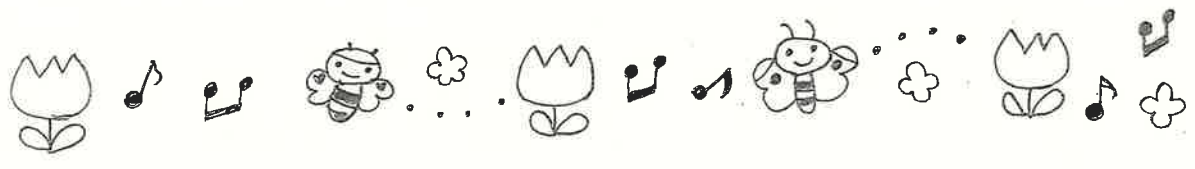


5月(当時10ヶ月)から療育センターに通い始めました。当時は、我が子が何をみて、何を考えているのか全く分からず、子育てがツラかったです。しかし、こちらに通い始めて、息子の様な子が沢山いること、私と同じ様に小歯む親が沢山いることを知りました。ただけ、どの親も前向きに頑張っている姿を見て、本当に勇気をもらいました。担当の先生は、いつも全力で息子と接してくださり、成長を一緒に喜んでくださり、毎週お話しする時間が楽しみです。息子のことを一生懸命理解しようとしてくださる姿、とても丁寧に接してくださる姿には「感謝」しかありません。来年度は翌年の年少入園に向けて親で頑張ります!

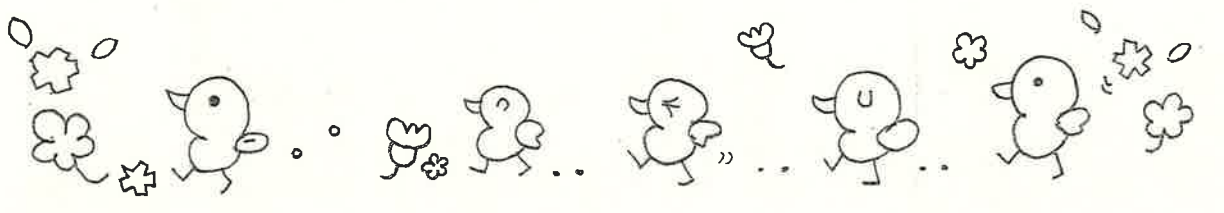




昨年の8月エリ療育に通い始め、うろの子はその頃指差しもせず、あまり意思表示のない事や、言葉も全くない事を心配し通う事になりました。こちらに通い始めてからは同年代の子たちとの関わりで、刺激を受け喜ぶにやむを得ず指差しをするようになったり、みんながやる事に興味を持ち、自ら挑戦しよう!と思う事が増えました。なによりも本人がこちらに来ることをとても楽しみにしていて、いつも全力で楽しんでる姿を見るのが、嬉しさとあふれ、なによりうれい事です。最近では「はい」と言えるようになって、涙がでるくらい喜びました。息子のペースもあるので、あせらず、これからも見守ってほしいと思います。こちらに通い、本当に良かったと思います。これらの成長も、楽しみです。



通い始めたばかりのときは、子どもにとって役に立つのかなと正直思っていました。いざ通ってみたら本当に楽しく遊んでくれて家に帰ってからでも療育センターで遊んでいた遊びを話したりしていて、子どもにとって貴重な時間だなと思いました。センターにいる先生方も優しい先生方で相談もしやすしいろんなアドバイスをいただけてとても嬉しかったです。親も子どももセンターに通って良かったです。本当にありがとうございました。





年少の4月から通い始めました。



ママ



週に1回の指導が本人にとってもとても楽しいようで、

「今度はいつ」とママ、カレンダーで確認していました。

始めに頃にはバズと少しづつ言葉が増え、理解できることも

たくさんになりました。集団の中では難しい場面も、センターで

丁寧に関わってくださることで本人も少しずつ「やってみようかな...」

という気持ちが出て嬉しく思います。指導内容も少しづつの変化が、

私自身もとても勉強になっていきます!! 今後、よろしくお願いします。



*



*



*



*



*



*



療育センターへ通い始めたのは2022年11月。

あれから1年以上経って、娘はとても表情豊かな子になったな

と日々感じています。年齢相応のことができず、できないことばかり

に目が行きがちですが、娘に関わって下さる先生方やいつも療育に

付き添ってくれる祖父母から「こんな風に接してあげるといいですよ。」

「こんなことをしたらこんな反応をしたよ。」「こんなことができるようになったよ。」とアドバイスや様子を聞く度に、娘のペースを少しずつ成長

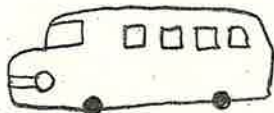
させていらしているんだなと思い、支えて下さる方々や環境に感謝の気持ち

でいっぱいです!! 娘も毎週の療育をとても楽しみにしています。

先のことを考えると不安は尽きませんが、周りのサポートに感謝して、

親として、これからも娘の笑顔を少しでも増やしてあげたいなと

思います。ありがとうございました!!





療育センターに通って2度目の「おだち..です。

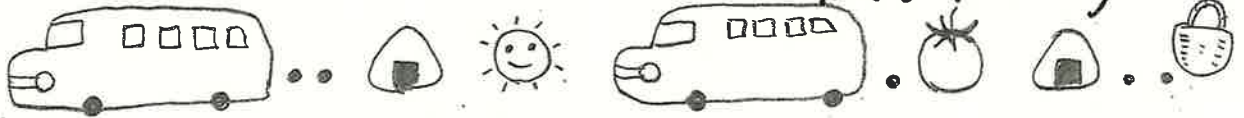
言葉の発達が進んでしゃべりだしてはいるが、今はセンター内
に響きわたるような大きな声で叫ぶことがない。

先生がいつも全力で向き合ってくれて、Sくんは先生のことを
家族のように接している。ゆがゆがや相槌も

喜んでくれる先生だから、あんなにのびのびと指さして楽し
んでいる。いつもおべに受け止めてくださり本当に感謝

しています。Sくん、1年半前には想像できなかった成長を
見せてくれた。ありがとう！これからも楽しく過ごそうね！

Sくんがっかり



7月から通いはじめ、あ、という間に半年が過ぎました。

「この子はこれからどうなるの」と親の自分たちが不安をいっしょ
に感じていたが、半年でできることが一気に増え、たくさんの成長を感じます。

通いはじめのころは、他の子が同じ部屋にいと逃げだしてしまっ
ていましたが、今では知らない子がいる部屋でも、自分から入っていき
るようになっています！

言葉も増えてきて、本人の言いたいことが理解できるのが、だいぶ
会話がスムーズにできるようになりました。お友達や妹と仲良く
遊ぶ姿も見られます。センターで経験を重ねて私生活に反映できています。
なにより、本人が毎週楽しみに通っています！私もとても楽しいです。

いつもありがとうございます😊

